

主しゅがあなたを祝しゅく福ふくし、あなたを守まもられるように。

主しゅが御み顔かおを向むけてあなたを照てらし、あなたに恵めぐみを与あたえられるように。

主しゅが御み顔かおをああなたに向むけて、あなたに平へい安あんを賜たまわ

— 民みん数すう記き 6 章しょう —

2009年春 旅立つ人へ。

「おまえの顔を見るとなんだか元気になるから、一日一回この廊下を歩いてい  
るように。」そう言ったら、次の日から何気なくさりげなく廊下で見かけるよう  
になった。ありがとう。あなたもドミニコで育った人なんだ。

「先生、子どもみたいなんだもん。」と、子どものおまえたちには言われたいし、と思いつながら、負けていたかもしれない……。

食ぶるときに馬力があつた、うま年の人たちだつた。

後ろや横からいきなりぶつかつてくるのが二人いた。

周囲に対しても気兼ねせず、マイペースな人たち。芯の強い人たち。個人能力の高い人たち。馬車馬のように押し通してゆく人たちよ。その分誤解されることもあり。

尊いつながりを貴べ。大事にする分自分が生きる。ほんとか、やってみればいい。

あなたについて、たのしかった。感謝。